

「有松絞」障害ある男性活躍 集中力生かし美しく

2019/6/16 朝刊



力を込めて布に糸を巻き付ける堀江さん＝名古屋市南区鶴里町のニコニコハウス鶴里で

名古屋市緑区で四百年の歴史がある伝統工芸「有松・鳴海絞」。先月、有松地区が日本遺産に選ばれたことで関心が高まる一方、高齢化などによる担い手不足が課題となっている。そんな中、難聴と知的障害がある堀江隆浩さん(42)＝愛知県豊明市＝が、製造業者からの依頼に応じて絞りの作業に取り組んでいる。高い技術と集中力に定評があり、貴重な戦力だ。家族は「絞りに居場所を見つけた」と喜ぶ。

2019/6/17 中日新聞朝刊より